瓦版 コミュニケーション

緑の案内人
たなかくん

まちにうるおいを与え、憩いとやすらぎの空間を生みだす花や緑。公園で、学校で、職場で、私たちは少なからず緑の恩恵を受けています。美しい花の彩りや、さわやかな緑の風を体いっぱいに感じられる、そんな暮らしを皆様とともに、育んでいきましょう。

緑豊かなまちづくりのために

～都市緑化基金・緑の保全基金からのお願い～

人と水、緑が調和する快適環境都市をめざし「堺市都市緑化基金」「堺市緑の保全基金」を活用して、様々な活動を行っています。皆様からのご支援・ご寄附をお待ちしています。

募金箱のある場所

・堺市都市緑化センター
・(公財)堺市公園協会（花と緑の交流館）
・堺市役所公園緑地部（市役所17階）

寄附金は法人税や所得税の優遇措置が受けられます

寄附金は堺市が発行する納付書にて、指定の金融機関に納めていただきます。なお、納付書は領収証になり、確定申告の際に必要ですので、大切に保管してください。

法人の場合	確定申告によって、法人税法(第37条)の規定により、損金に算入できます。
個人の場合	確定申告によって、所得税法(第78条)の規定により、寄附金控除を受けられます。

基金にご賛同いただき、ご寄附いただける方は「堺市建設局公園緑地部 公園緑地整備課:Tel 072-228-7424」まで、ご連絡をお願いいたします。

堺市都市緑化基金にご支援ご寄附をいただいた方々

H29.1.17～H29.6.30(敬称略 寄附年月日順)

●株式会社コアー建築工房 ●堺草木染研究会 ●樋川重廣 ●樋川清彦
●堺市都市緑化センター友の会 ●株式会社サカイ引越センター ●和歌山県人会
●堺ランプシェード同好会

堺市緑の保全基金にご支援ご寄附をいただいた方々

H29.1.17～H29.6.30(敬称略 寄附年月日順)

●堺市農業協同組合 ●樋川重廣 ●樋川清彦 ●株式会社サカイ引越センター
●堺魅力探訪ウォーク参加者

緑を守り育てるために、皆様からいただいたご寄附を有効に活用しています

「堺市都市緑化基金」は、市民・企業・団体が行う都市緑化の推進に対して使われます。

●地域緑化活動支援 ●緑地協定の締結支援
●花のボランティア活動 ●記念樹プレゼント
●屋上緑化・壁面・生垣緑化の助成
●花と緑がいっぱいコンクール

「ふるさとの緑を次世代に」皆様からいただいたご寄附を有効に活用しています

「堺市緑の保全基金」はふるさとに残された里山の緑やまちの緑を、未来の子ども達に守り残していくために、緑の保全運動を推進しています。緑豊かでうるおいのあるまちづくりをめざし、緑の保全活動に必要な支援を行なうとともに、市民や事業者、活動者と協力して、緑を保全するため、皆様のご協力をお願いいたします。

都市の緑は、こんなに役立っています

都市環境の保全
緑は二酸化炭素を吸収し、地球の温暖化を抑制します。大気の浄化、騒音防止効果があります。生き物の生息空間となり、生態系を保全します。

防災
緑は水害や土砂災害を防ぎます。公園などの緑は火災の延焼を防ぎ、地震の時には避難地になります。

景観形成
快適で美しく、うるおいのある都市景観をつくります。個性と風格ある都市景観をつくり、郷土意識を醸成します。

レクリエーション
スポーツや散歩など、遊び・憩い・健康のレクリエーションの場となります。

監修
堺市建設局公園緑地部公園緑地整備課
〒590-0078
堺市堺区南瓦町3番1号
TEL 072-228-7424
FAX 072-228-1336
http://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/koen/index.html

編集・発行・問合せ先
公益財団法人 堺市公園協会
〒590-0803
堺市堺区東上野芝町1丁4番地3(花と緑の交流館2F)
TEL 072-245-0070
FAX 072-245-0069
http://www.sakai-park.or.jp/index.html

堺市公園協会
2017.8.5,000

花と緑あふれる堺のまちづくり

Vol.54

緑の瓦版

●公園へ行こう! 時をわたる街の守り木 …… P1・2
堺みどり遺産 …… P3
番外編 野草に目を向けてみよう! …… P4
●ひと・まち・みどり 花のボランティア“花いっぱいやさかい”… P5
北区 みんなが集える公園へ(東浅香山公園)
南区 心に残る花壇に(原山台小学校内花壇)
●新しい公園できました …… P6
●さかい 花 こよみ …… P7
●飛翔する種 …… P8
●イベント紹介 第60回 堺市緑化祭…… P9
秋のどんぐり拾いイベント …… P9
●お知らせ 花と緑がいっぱいフォトコンクール …… P10
第2回 入賞者発表
第3回 作品募集

公園へ行こう

時をわたる街の守り木

堺市を横断する大阪府道大阪高石線（ときはま線）に突然現れる大きな木。その姿に、驚かれる方も多いのではないでしょうか。では、この木は、いつからここのあるのでしょうか。

ここは、竹内街道沿いにある金岡神社の御旅所（頓宮）の敷地でしたが、現在は、楠塚公園となりました。竹内街道といえば、『日本書記に推古天皇二十一年（613年）に. . . 大道を置く』と記されており、日本最古の官道と言われています。金岡神社が平安時代より創建されたことを考えると、この木は900年を超えて、人々の往来、堺の街を歴史を見守ってきたことでしょう。これからも、地域の人々に愛され、堺の街を歴史を見守っていただけるよう、私たちもこの木を守っていきたいものです。

このように、堺市には、古樹名木が多く存在しています。地域の街を見守り、地域の人々に愛され、守られてきた古樹をご紹介します。

楠塚公園（北区）クスノキ

ときはま線からクスノキをのぞむ

平成19年に公園として整備されました。樹高18m、幹周6. 1m。
金岡神社にある、クスノキも樹齢900年を超える古樹です。

長曽根中池公園（北区）ツブラジイ

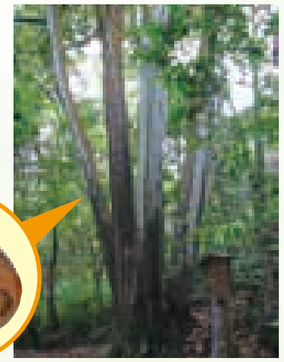
平成18年に長曽根神社の一部が公園として整備されました。樹高12m、幹周1. 71m。ツブラジイは寿命が短く、樹齢は不明ですが、ここまで大きいものは珍しいと言えます。

隣接する長曽根神社には、指定樹のクスノキが3本存在します。

阿弥公園（美原区）クスノキ

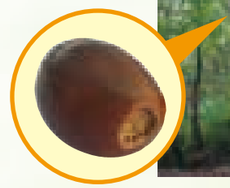
舟渡池公園の西側、静かな阿弥地区にあります。2階建ての阿弥公民館の屋根をはるかに超え、子ども2人では、到底回らないほどの幹周があります。

堺ふれあいの森（南区）シリブカガシ（おじいさんの木）



堺市では美多弥神社など一部で見られる、ブナ科マテバシイ属の常緑広葉樹です。ふれあいの森では東と西の「おじいさんの木」をはじめ、数多く自生しています。昔、堅果（どんぐり）を炒って食べていた事から、この地域では「いっちん」の愛称で親しまれています。

「おじいさんの木」とはNPOおおさか緑と樹木の診断協会が認定したものです。



百舌鳥（筒井家）（北区）クスノキ

生命力の強いクスノキは戦国時代、家（筒井家）を守るため鬼門の方向に植えられ、また、戦火にあっても境界がすぐわかるよう大事な場所に植えられました。

府指定天然記念物のこの木があった場所は、明治5年百舌鳥地域の小学校となり、現在では、堺市指定保存樹林の中にあります。今では周囲の環境も変わりましたが、地域の皆さんとともに大切にしていきたいと思います。（堺市指定樹銘板「筒井さんの一言」より抜粋）

公園へ行こう

堺みどり遺産

\まだまだある/ 守りたい 堺の古樹

堺市では、この街を見守ってきた樹木を次世代へ継いでいくために、古樹名木を指定しています。

昭和54年から指定を始めて、現在では指定樹162本　指定樹林　12箇所　3.90ヘクタールが指定を受けています。第1号は田守神社のチシャノキ、一番新しい指定が、第203号の北区西願寺のゴヨウマツです。指定の基準は主に次のような項目（いずれか）で健全で姿が優れているものです。

いずれも民有地にある樹木です。

幹周：1.5メートル（地上1.5メートルの高さ部分）
高さ：10メートル以上
樹木の集団：面積500㎡以上（樹林）
その他、歴史的、文化的、自然的な価値があり、保存及び継承が重要と認められるものなどがあります。

指定第99～102号
石津太神社クスノキ

これまで、指定を外れる樹木がいくつかありました。一つは、周辺環境の変化により、保存できないもの、その他、公園化により堺市の所有になったため、外れるケースがあります。田守神社が、社務所移設の際、移植した第2号ムクノキ、第3号クスノキは残念ながら、枯れてしまい、現在第1号のチシャノキだけが残っています。このように、都市の歴史には、やむを得ない環境変化や事柄が発生します。その中で樹木を守っていくことは、とても難しいものです。しかし、戦火を逃れ、長く堺を見守り続ける樹木に敬意を払い、後世に残していきたい「堺のみどり遺産」です。

指定第1号
田守神社チシャノキ

指定第203号
西願寺ゴヨウマツ

第103号指定樹林
放光庵のしりぶかがしの森

指定第86、87、88号
感應寺モミ

公園へ行こう 番外編

野草に目を向けてみよう！ 「クズ」って知ってる？

クズ
マメ科クズ属
学名：*Pueraria lobata*

秋の七草の一つ、クズ。万葉集をはじめ多くの詩歌に読まれ、昔から日本人になじみ深い植物です。葉の裏が白いことから「裏見草」（ウラミグサ）とも呼ばれ、「恨み」（悲しみ、未練などの意味）と掛けた和歌も読まれています。

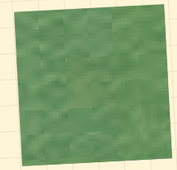
茎の繊維部分は、「葛布」の原料となります。（静岡県掛川市特産）根には、多量のデンプンを含み、「葛粉」として葛餅や葛湯の原料となり、料理では、とろみに使うなど、古くから食料として用いられました。奈良県の吉野川上流の国栖（くず）が葛粉の産地であったことから和名となったようです。また、根を乾燥させたものを生薬「葛根」と呼び、解熱作用の漢方薬として、風邪薬や胃腸薬など民間治療薬として用いられてきました。

こんなにいいこと尽くしのクズですが、現在ではその生命力の強さから、樹木に巻き付き覆いつくし、枝が曲がる枯れるなどの被害、公園でも樹木やフェンスに巻き付くなど、いろいろな場所で問題になっている植物でもあります。

こんな厄介者のクズですが、クズの葉を使った草木染めをご紹介します。

クズの葉で染める

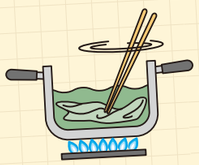
材料：シルクの布（60cm角）、クズの葉 100g～300g（基本的には染めたいものの約3倍の重量）、ソーダ灰（重曹）15g、食用酢大さじ1、酢酸銅0.2g
道具：専用の鍋又は金属製のボール、はし（酢酸銅を使うため料理用とは別にする）、ゴム手袋
準備：布は、水につけておく。（ムラを防ぐため）



酢酸銅をミョウバンにした場合

1 染め液を作る
1. クズの葉を洗って刻む
2. 水3ℓ（葉が浸るくらい）ソーダ灰（重曹）を加え、加熱する。（沸騰してから20分間）
3. 布を敷いたザルでこす。
4. こした液に食用酢を加えて中和させる。

2 布を染める
1. 1. で作った染め液に布を入れ、80℃くらいの温度で20分間加熱する。（沸騰させない）ゆっくりとかき混ぜながら染める。
2. 布を取り出し、水洗いをする。



3 媒染する（色を定着させる）
1. 布がゆったり浸るくらいの少し多めの水に酢酸銅0.2gを溶かし布を入れ加熱する。
2. 80℃くらいの温度で（沸騰させない）、10分間媒染する。焦げ付きやすいのでゆっくりとかき混ぜる。
3. 布を取り出し水洗いをする。

4 再度染める
1. 3. の布を染液に戻し加熱する。
2. 80℃以上になったら火を止めそのまま放冷する。（放冷中もムラにならないようにゆっくりとかき混ぜる）
3. 水洗いし日陰に干す。

※染め液、媒染液に直接触れるときは、ゴム手袋を着用してください。

堺草木染研究会監修

ひと・まち・みどり ～みんなの緑化活動をご紹介～

北区　花いっぱいゃさかい

みんなが集える公園へ（東浅香山公園）

花いっぱいゃさかい　北金岡グループ　岡﨑 省司

私がこの公園とかかわったのは、定年が近くなったある日、孫たちと一緒に遊びに行った公園にゴミがいっぱい雑草伸び放題と荒れていて驚いたことからでした。職場が堺に転勤（平成16年）になったのを機に、堺市の公園協会を知り園芸講座の受講や花のボランティア「花いっぱいゃさかい」の会員になりました。定年後、コツコツと一人で暑くても寒くても毎日毎日雑草取りや掃除を続けた結果、たくさんの子ども達が遊べるキレイな公園になりました。今では、「花いっぱいゃさかい」の仲間（当初19名から変遷し現在は12名）と一緒に「パートナーシップ花壇」を申請し、「花と緑のわがまちづくりモデル事業」（今は「みどり活動支援事業」）に参加し多様な支援を受け、公園花壇を花壇らしくしてきました。

当時、若かった私達も70歳を越え、公園に遊びに来る子ども達に手伝ってもらいながら楽しく活動しています。

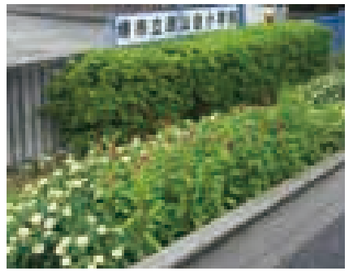
南区　花いっぱいゃさかい

心に残る花壇に（原山台小学校内花壇）

花いっぱいゃさかい　南グループ　徳田 貞雄

南区の原山台小学校の花飾りを始めたのは、花のボランティア「花いっぱいゃさかい」の会員になった15年前、メンバーに原山台小学校の先生が参加しており一緒に小学校を花飾り地にしたことがはじまりです。最初は周辺フェンスに植栽していましたが、今は、校門前の空きスペースに元気な花が育つ肥えた花壇をつくりました。また校長から「校内の通用路にも花を飾って欲しい」と声を掛けられたこともあり、生徒たちと一緒に、校内の花の水やりや草とりを楽しく行っています。

来年から「原山台小学校」が「原山台東小学校」と統合されてしまうので、この学校の花壇のことも思い出の1つとして皆さんの心に残して欲しいと思います。



大仙公園（上野芝地区に新エリア）

大仙公園は、堺市のシンボルパークとして、また広域避難地の機能を併せ持つ公園として整備を行っています。今年、履中天皇陵の東側に憩いのスペースが広がりました。

車いすでも周遊しやすい園路、トイレには、オストメイト用設備のある多機能トイレ、幼児用の遊具や健康遊具があり、誰でも楽しめる公園になりました。また、防災トイレを備えるなど、防災公園としても充実しています。

近くには、履中天皇陵をはじめ多くの古墳が点在し、堺市都市緑化センターや日本庭園があります。季節の花や木、いろいろなイベントが楽しめます。一年中楽しめるエリアです。

尚、今回は一部の開設です。今後この周辺では、芝生広場や大型遊具、寺山南山古墳（史跡）の整備が進んでいきます。ますます楽しい魅力ある公園となっていきますので、お楽しみに。また、「緑の瓦版」でもご紹介します。

大仙公園（履中天皇陵古墳視点場）

履中天皇陵古墳が展望できる場所もできました。

多機能トイレ

防災トイレ

備蓄倉庫

複合遊具

健康遊具

見守っていく

新しい公園ですが、大きな樹が残されています。今までこの地域を見守ってきたこの樹が、これからもこの公園を利用する子どもたちや市民を見守っていきます。

ポプラ

シンジュとアカメヤナギ

さかい 花こよみ

	季節の花	アクセス方法
Aug 8月	**ハーベストの丘のヒマワリ** 6万本のひまわりが、花畑一面に広がります。きれいなお花をお家でも楽しめる、摘み取り体験もあります。(日程はHPで確認してください) **ひまわりフェスタ　8月1日(火)～8月16日(水)**	●泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」より 南海バス「ハーベストの丘」行き 入園料 **3～11月** **大人900円、子ども500円、シルバー600円** **12～2月** **大人500円、子ども300円、シルバー400円**
	日本庭園のアサガオ **8月中旬～9月中旬** 大仙公園の日本庭園にて30種類約100鉢の「変化朝顔」を展示します。	●JR阪和線「百舌鳥駅」下車(約1km) ●南海バス(5・40系統) バス停「大仙町」下車 ●南海バス(2系統) バス停「旭ヶ丘」下車 入園料 **大人200円、子ども100円**
Sep 9月	**堺市都市緑化センターの紅白のヒガンバナ** センター内のペレニアルガーデンに紅白のヒガンバナが群生します。	●JR阪和線「百舌鳥駅」下車(約750m) ●南海バス(5・40系統) バス停「堺市博物館前」 「もず駅前」「大仙町」下車 ●南海バス(2系統) バス停「旭ヶ丘」下車 入園料 **無料**
Oct 10月	**日本庭園のキク　第65回堺市菊花大会** **10月21日(土)～11月18日(土)12:00まで(予定)** 堺市、浪速菊花協会、南海・田中・大阪造園共同企業体主催で約140点の作品が展示されます。 **古典菊展　11月上旬～中旬頃** 古典菊(伊勢・嵯峨・肥後・江戸・丁子)の5系統を展示します。	●JR阪和線「百舌鳥駅」下車(約750m) ●南海バス(5・40系統) バス停「大仙町」下車 ●南海バス(2系統) バス停「旭ヶ丘」下車 入園料 **大人200円、子ども100円**
Nov 11月	**ハーベストの丘** **コスモス(10月上旬～11月上旬)** **キバナコスモス(10月中旬～11月上旬)** 日本の秋の風物詩とも言われるコスモス 色々なピンク色の40万本のコスモスとこぶりで可愛らしいオレンジ色や黄色のコスモスをお楽しみください。 **コスモスフェスタ　10月1日(日)～11月5日(日)**	●泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」より 南海バス「ハーベストの丘」行き 入園料 **3～11月** **大人900円、子ども500円、シルバー600円** **12～2月** **大人500円、子ども300円、シルバー400円**
Jan 1月	**フォレストガーデンのスイセン** 垣外谷ゾーンモニュメント近くの水仙の谷に、ニホンズイセンが群生します。 モニュメント	●泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」より 南海バス槇塚台回り バス停「槇塚台2丁」下車(450m) 又は南海バス畑行き バス停「妙見下」下車
Feb 2月 Mar 3月	**荒山公園のウメ** 梅林で有名な公園。まず、ロウバイが咲き、いい香りが漂います。 2月に入ると早咲きの梅が咲き始めます。	●泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」より 南海バス(2・12系統) バス停「宮山台2丁」下車

飛翔する種

植物は、次の世代に命を引き継ぐために、
いろいろな手段で種をまいています。
風に飛ばされ、虫に運んでもらい、人や動物に
くっついて、種を運びます。
ここでは公園に身近に見られる、飛翔する種を
ご紹介します。

くるくる

ふわふわ

今年は、アニバーサリー

第60回 堺市緑化祭

✿ともに育む花と緑のまちづくり✿

～自然にふれて やさしい・たのしい・すみやすい まちづくり～

10月は都市緑化月間。全国統一テーマ「ひろげよう　育てよう　みどりの都市」にちなんで、堺ではサブテーマを設け、「第60回堺市緑化祭」を開催いたします。昨年以上の楽しいステージとなるよう、記念式典の他、「親子・花と緑のファッションショー」やライブや花苗の販売など、超盛りだくさんの内容で、皆様をお待ちしております。

今回は、大芝生広場において、「ふんわり体験!!」～自然の風を感じよう～気球体験を企画しております。(当日、整理券配布予定：詳細はHP)

ぜひ、皆様お誘い合わせのうえ、お越しください。

※イメージ

※イメージ

日時 平成29年10月22日(日)
午前10時から午後4時

場所 大仙公園　催し広場
大芝生広場
(堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁
JR阪和線「百舌鳥駅」約500m)

主催 堺市・(公財)堺市公園協会

秋のどんぐり拾いイベント

堺千年の森クラブ

大仙公園には、色々なドングリがなる木がたくさんあります。
みんなでドングリを拾ったり、植付けたり、工作したりしませんか。
誰でも参加できるイベントです。是非ご参加ください。

日時 平成29年11月3日(金・祝日)
午後1時から午後4時まで

受付 午後12時30分　堺市都市緑化センター温室前

場所 大仙公園(平成の森・大芝生広場)
※雨の場合、工作等のイベントが中止になる場合あり。
ドングリ拾いは小雨決行。

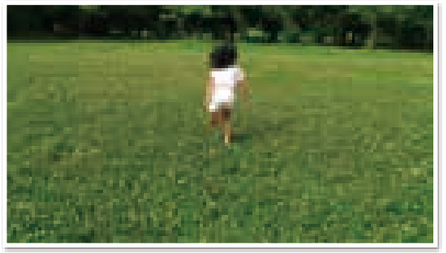
内容 ドングリ拾い・ドングリの植付け・ドングリの工作

定員 50組(先着)

第2回 花と緑がいっぱいフォトコンクール 入賞者発表(平成28年度)

平成28年度は、55名91点の作品が集まりました。
一般投票及び本審査の結果、次のように、決定いたしました。たくさんのご応募ありがとうございました。

金賞「彼女の背中」
佐々木 唯 ディアス

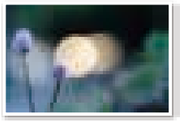


本審査の様子：写真家2名、洋画家、ランドスケープを専門とする生命環境学科の教授、堺観光コンベンション協会の役員の方を審査員にお迎えし、それぞれの見地で審議が行われました。

銀賞「秋の大仙公園」
西本 親志

特別賞 (公財)堺市公園協会
理事長賞　2点

「春の使者」五領田 清一



「MOON」薬師 薫

銅賞「咲き競う」
内潟 外喜男

入選 21点、20名の方の作品が選出されました。紙面の都合上、省略させていただきます。ご了承ください。

第3回 花と緑がいっぱいフォトコンクール作品募集

美しい花や緑は、私たちのココロを癒してくれます。私たちは、堺を花と緑の魅力あふれるまちにしていきたいと思っています。
そこで今回、日頃みなさんがキレイだなぁ～！と感じている場所を写真に撮って応募していただき、
堺の新たな魅力を発掘し、ひろげていけたらと思っています。

応募期間 平成29年7月1日(土)～12月28日(木) ※当日消印・当日送信分まで有効

応募について

- ○撮影期間は、平成29年1月1日～12月28日の間のものに限ります。
- ○撮影対象場所は、「堺市内」に限ります。
- ○プリント又は、デジタルデータとし、カラー又はモノクロのもの。
- ○プリントの場合は、四つ切(ワイドも可)・A4のサイズのもの。

その他詳しくは堺市公園協会まで、お問い合わせ下さい

〒590-0803　堺市堺区東上野芝町 1丁4番地3(花と緑の交流館2F)
公益財団法人 堺市公園協会「花と緑がいっぱいフォトコンクール」係
連絡先：072-245-0070

堺市公園協会　検索